定点把握対象疾患　報告数(荒川区)　2026年　第43週

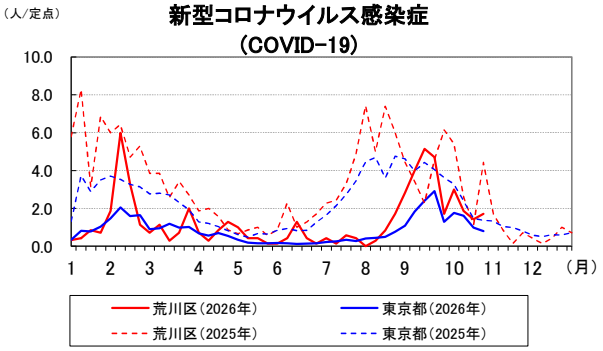
定点種別	対象疾患		第40週	第41週	第42週	第43週
			9/28～10/4	10/5～10/11	10/12～10/18	10/19～10/25
小児科（4）	RSウイルス感染症	報告数	8	12	8	7
		人/定点	2	3	2	1.75
	咽頭結膜熱	報告数	0	3	0	0
		人/定点	0	0.75	0	0
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	6	2	6	10
		人/定点	1.5	0.5	1.5	2.5
	感染性胃腸炎	報告数	22	17	20	13
		人/定点	5.5	4.25	5	3.25
	水痘	報告数	0	0	0	1
		人/定点	0	0	0	0.25
	手足口病	報告数	3	10	4	5
		人/定点	0.75	2.5	1	1.25
	伝染性紅斑	報告数	0	0	0	0
		人/定点	0	0	0	0
	突発性発しん	報告数	3	2	1	4
		人/定点	0.75	0.5	0.25	1
	ヘルパンギーナ	報告数	9	26	13	9
		人/定点	2.25	6.5	3.25	2.25
	流行性耳下腺炎	報告数	0	0	1	0
		人/定点	0	0	0.25	0
	不明性発しん症	報告数	0	1	0	1
		人/定点	0	0.25	0	0.25
	川崎病	報告数	0	0	0	0
		人/定点	0	0	0	0
小児科＋内科（7）	インフルエンザ	報告数	166	170	64	60
		人/定点	23.71	24.29	9.14	8.57
	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	報告数	21	13	10	12
		人/定点	3	1.86	1.43	1.71
	急性呼吸器感染症(ARI)	報告数	573	563	409	492
		人/定点	81.86	80.43	58.43	70.29
眼科（1）	急性出血性結膜炎	報告数	0	0	0	0
		人/定点	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	報告数	0	2	0	1
		人/定点	0	2	0	1

※（）中の数＝定点数

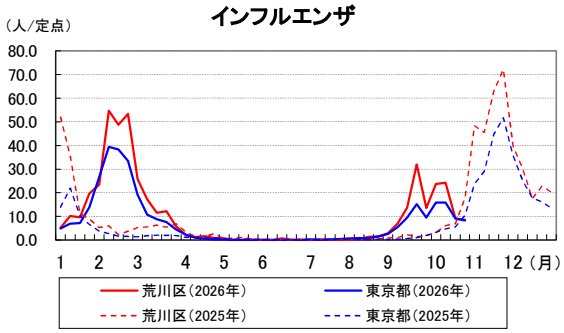
10月30日 現在

定点把握対象感染症（週報告）推移グラフ

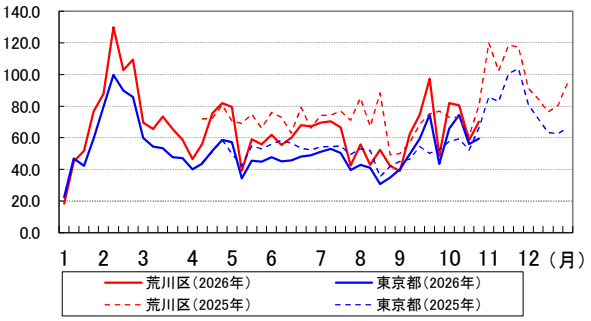
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）



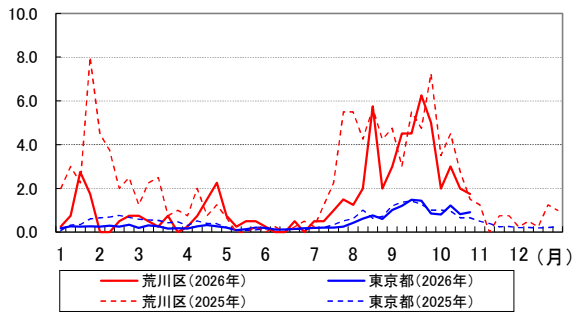
インフルエンザ



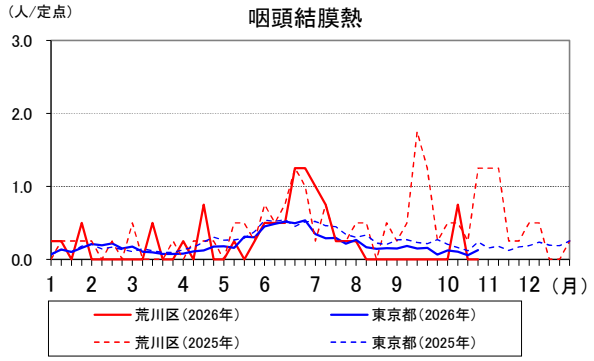
急性呼吸器感染症（ARI）



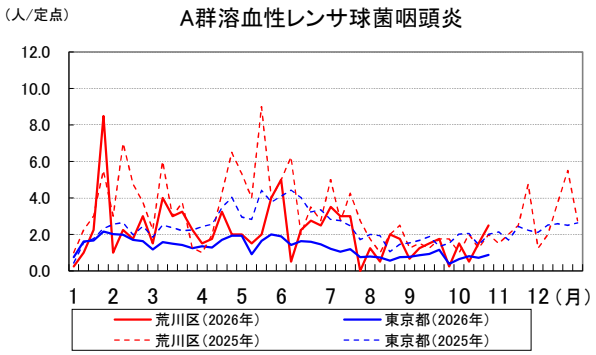
RSウイルス感染症



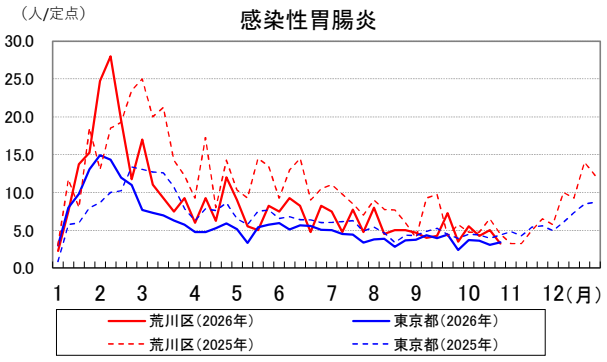
咽頭結膜熱



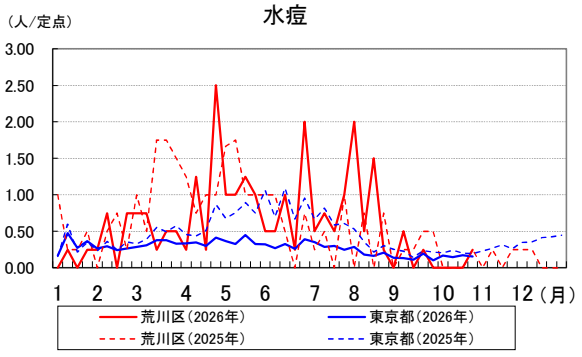
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



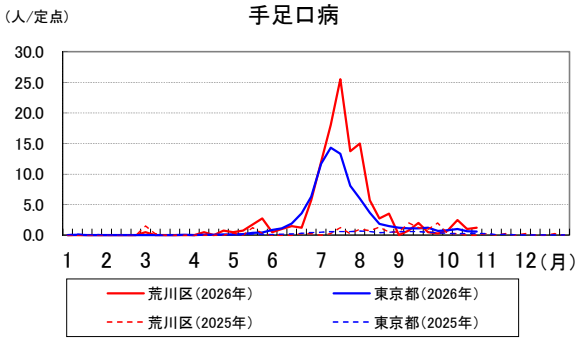
感染性胃腸炎



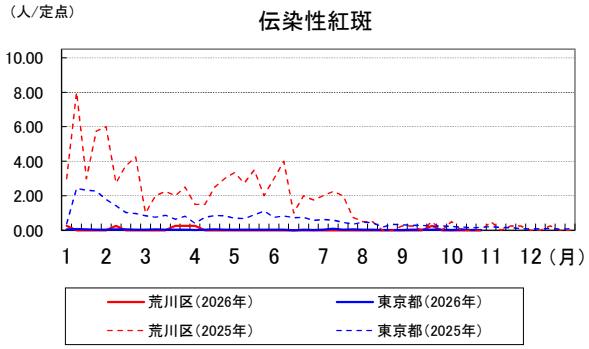
水痘



手足口病

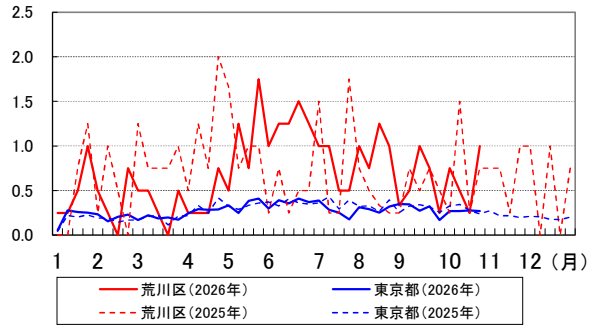


伝染性紅斑



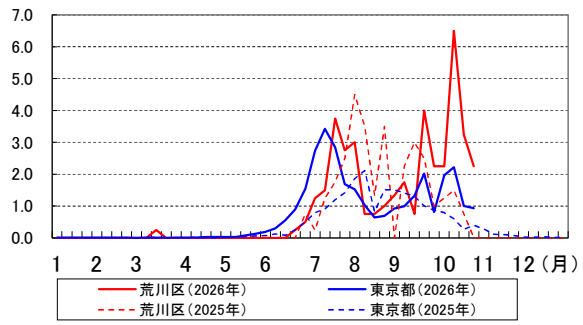
（人/定点）

突発性発しん



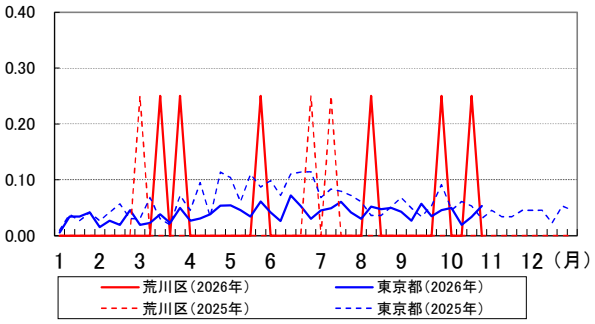
（人/定点）

ヘルパンギーナ



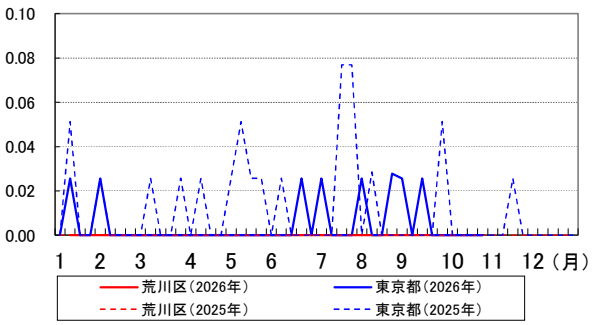
（人/定点）

流行性耳下腺炎



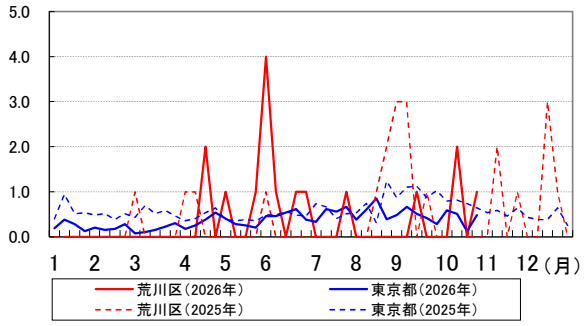
（人/定点）

急性出血性結膜炎



（人/定点）

流行性角結膜炎



感染症週報の見方について

グラフの縦軸は、1定点医療機関当たりの報告数です。東京都に比べると、荒川区内の定点医療機関数が少ないため、値の変動が大きくなっています。

グラフの横軸の値は週ごとの計算です。週の始まりは月曜、終わりは日曜となります。第1週は、令和7年12月29日（月曜）から令和8年1月4日（日曜）になります。

定点医療機関とは

感染症の発生状況を知るために一定の基準に従って1週間当たりの感染症罹患者を報告していただく医療機関のことです。

荒川区内では、小児科定点医療機関4か所、内科定点医療機関3か所、眼科定点医療機関1か所、性感染症定点医療機関1か所が東京都から指定されています。また、このうち、小児科定点医療機関4か所と内科定点医療機関3か所をあわせた7か所がインフルエンザ/COVID－19/ARI 定点として指定されています。

定点医療機関あたりの報告数について

1週間にひとつの定点医療機関からどのくらいの報告があったかを表す数値です。この数値によって感染症の流行状況が把握できます。

保健所管内の当該感染症合計報告数を定点医療機関数で割った数値が定点の報告数になります。